

# コロニー山口

発行/社会福祉法人山口県コロニー協会 防府市台道 522  
TEL 0835-32-0069 <http://www.ycolony.or.jp/>



写真：6月12日開催「ナイスハート」より

# コロニーまつり祭

平成28年10月22日(土)開催

時間 11:00 ~ 15:30





## 概況

平成27年度は、『目線を変えて、経営改善に向けて全員で取り組もう』をスローガンに掲げ、平成26年度から取り組んだ経営改善の実施計画の達成と、組織力の向上と円滑な組織運営を目指し、左記のを行いました。

- ① 人材育成の観点から職員研修を36項目実施しました。
- ② 安全で健康的な職場を目指し、職員の安全衛生を更に充実するため、ストレスチェック制度を策定しました。
- ③ 災害避難訓練を利用者・職員が一体となり6月26日（土砂災害避難訓練）、10月24日（防府市主催の防災訓練に参加）、11月27日（火災避難訓練）に行いました。
- ④ 健全な職場環境で、虐待などがなく利用者個人の権利が擁護されることにより協会のサービスが適切に利用していただけることを目指し、8月1日に虐待防止マニュアルを作成し職員に周知しました。
- ⑤ 協会の各事業やその活動状況を利用者やそのご家族、関係機関、地域の皆様にお知らせするため、協会の機関誌「コロニー山口」を7月と3月に発行すると共に、「ホームページ」を平成27年4月にリニューアルし、トピックスなど適宜最新情報に更新して積極的に広報活動を行いました。

しかし、その結果は前年度（平成26年度）と比較して改善はできましたが、残念ながら目標に到達することはできませんでした。

一方、社会福祉法人の制度改革に向けた動きに翻弄された1年であったと言っても過言ではありません。改正法案の成立が年度末にずれ込み、定款の変更や役員を選任準備など法人の基盤を決める準備が具体的には全くできませんでした。平成28年度は、平成29年4月から施行される法人制度改革への具体的な取り組みと共に、山口県コロニー協会の明るい未来に向けた支援事業の基礎を固めるために策定した「経営改善実施計画」を実現するため、不転の決意で取り組みます。

平成28年度  
山口県コロニー協会  
スローガン

## 選ばれる施設を めざし変革を

## 平成28年度事業計画

### 基本方針

近年の障害者福祉制度は、平成18年4月に施行された「障害者自立支援法」が平成25年4月には、「障害者総合支援法」に改正され『基本的な権利を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるようにすること』を目的とした制度が施行されています。その後、支援費の見直しなどを経て今日に至っています。

また、平成26年から社会福祉法人に対する批判的な報道がされたこと等もあり、社会福祉法人制度の見直しが行われています。平成29年4月から施行される法律案が国会に提出されておりその動向を注視しているところです。

この法案の主なもの、①経営組織のガバナンスの強化 ②事業運営の透明性の向上 ③財務規律の強化 ④地域における公益的な取り組みを実施する責務 ⑤行政の関与の在り方の5点であるとされています。平成28年度はこれへの迅速な対応が求められることとなります。

このような状況の下、当協会では平成26年度から経営改善に取り組み実施計画を策定し、平成27年度は具体的な取り組みを行いました。しかし、成果は出てきたもののまだ充分とは言えない状況です。平成28年度は経営改善実施計画の取り組みを完成させる年と位置づけ、組織一丸となって取り組んでまいります。

一方、当協会の支援事業が良質なサービスを安定して提供していくには、職員の資質の向上を欠かすことはできません。これまでも積極的に取り組んできました職員研修につきましては、平成28年度職員研修計画に基づいた研修を引き続き行うと共に、職員自らの将来の姿を描くことができるようなスキルを獲得することができる機会をもてるように、社会福祉士や介護福祉士の資格取得のための通信教育の経費の一部を援助する等、職員のキャリアパスの支援もしたいと考えています。また、平成27年度から始めました全職員との個人面談を平成28年度も続け、職員の考えや気持ちを理解し、協会が一体となって運営できる組織となれるように取り組みます。

また、当協会は、昭和30年に台道で産声をあげて以来、今日まで着実に歩み続けてまいりましたが平成28年は創立60周年という節目の年になります。

今後とも歴史ある協会が輝かしい歴史を刻み続けることができるようにするため、組織運営の制度上の基盤作りと経営健全化の成果を出すことができるように全力で取り組んでまいります。

事業活動計算書

(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日) (単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	213,435,648	223,378,109	△9,942,661
就労支援事業収益	213,435,648	223,378,109	△9,942,661
障害福祉サービス等事業収益	248,227,112	231,464,207	16,762,905
経常経費寄附金収益	316,619	709,000	△392,381
その他の収益	5,321,921	13,673,185	△8,351,264
サービス活動収益計(1)	467,301,300	469,224,501	△1,923,201
費用	198,260,167	172,957,126	25,303,041
人件費	198,260,167	172,957,126	25,303,041
事業費	29,733,802	47,651,742	△17,917,940
事務費	49,707,200	47,515,050	2,192,150
就労支援事業費用	214,497,300	239,617,668	△25,120,368
減価償却費	39,777,575	37,297,006	2,480,569
国庫補助金等特別積立金取崩額	△26,109,009	△26,752,262	643,253
サービス活動費用計(2)	505,867,035	518,286,330	△12,419,295
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△38,565,735	△49,061,829	10,496,094
収益	19,000	34,600	△15,600
借入金利息補助金収益	19,000	34,600	△15,600
受取利息配当金収益	32,110	34,440	△2,330
その他のサービス活動外収益	11,300,214	1,697,864	9,602,350
サービス活動外収益計(4)	11,351,324	1,766,904	9,584,420
費用	469,033	297,602	171,431
支払利息	469,033	297,602	171,431
サービス活動外費用計(5)	469,033	297,602	171,431
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	10,882,291	1,469,302	9,412,989
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△27,683,444	△47,592,527	19,909,083
収益	4,398,000	75,608,000	△71,210,000
施設整備等補助金収益	4,398,000	75,608,000	△71,210,000
固定資産受贈額	138,100	3,848,161	△3,710,061
固定資産売却益	89,389	1,215,998	△1,126,609
特別収益計(8)	4,625,489	80,672,159	△76,046,670
費用	8	101,939,450	△101,939,442
固定資産売却損・処分損	8	101,939,450	△101,939,442
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	△51,676,510	51,676,510
国庫補助金等特別積立金積立額	4,398,000	75,608,000	△71,210,000
特別費用計(9)	4,398,008	125,870,940	△121,472,932
特別増減差額(10)=(8)-(9)	227,481	△45,198,781	45,426,262
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△27,455,963	△92,791,308	65,335,345
前期繰越活動増減差額(12)	262,011,497	324,808,832	△62,797,335
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	234,555,534	232,017,524	2,538,010
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	30,000,000	△30,000,000
その他の積立金積立額(16)	1,511	6,027	△4,516
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	234,554,023	262,011,497	△27,457,474

資金収支計算書

(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日) (単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	195,888,000	213,435,648	△17,547,648	
事業収入	262,999,000	248,227,112	14,771,888	
借入金利息補助金収入	15,604	19,000	△3,396	
經常経費寄附金収入	100,000	316,619	△216,619	
その他の収入	75,500	30,999	44,501	
事業活動収入計(1)	12,077,000	16,629,747	△4,552,747	
支出	471,155,104	478,658,725	△7,503,621	
人件費支出	178,398,355	201,981,141	△23,582,786	
事業費支出	45,908,434	29,733,802	16,174,632	
事務費支出	41,563,204	49,707,200	△8,143,996	
就労支援事業支出	192,441,312	211,397,564	△18,956,252	
支払利息支出	500,765	469,033	31,732	
事業活動支出計(2)	454,372,989	493,288,740	△38,915,751	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	16,783,014	△14,630,015	31,413,029	
施設整備等補助金収入	4,398,000	4,398,000	0	
固定資産売却収入	0	89,390	△89,390	
施設整備等収入計(4)	4,398,000	4,487,390	△89,390	
設備資金借入金元金償還支出	8,756,000	8,756,000	0	
固定資産取得支出	7,154,000	8,921,004	△1,767,004	
施設整備等支出計(5)	15,910,000	17,677,004	△1,767,004	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△11,512,000	△13,189,614	1,677,614	
固定資産取崩収入	0	6,695,071	△6,695,071	
その他の活動収入計(7)	0	6,695,071	△6,695,071	
固定資産支出	3,926,150	3,331,625	594,525	
その他の活動支出計(8)	3,926,150	3,331,625	594,525	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△3,926,150	3,363,446	△7,289,596	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,344,864	△24,456,183	25,801,047	
前期未支払資金残高(12)	237,425,308	200,052,570	37,372,738	
当期末支払資金残高(11)+(12)	238,770,172	175,596,387	63,173,785	

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	230,933,873	411,954,717	△181,020,844	流動負債	54,743,938	212,954,069	△158,210,131
現金預金	163,761,045	197,422,573	△33,661,528	事業未払金	35,038,695	32,942,634	2,096,061
事業未収金	57,227,998	59,327,492	△2,099,494	その他の未払金	0	155,318,126	△155,318,126
未収金	0	71,807,000	△71,807,000	支払手形	7,312,645	10,936,448	△3,623,803
未収補助金	0	73,508,000	△73,508,000	1年以内返済予定設備資金借入金	8,080,000	8,756,000	△676,000
受取手形	859,924	1,794,484	△934,560	預り金	248,262	134,309	113,953
商品・製品	305,509	288,650	16,859	職員預り金	3,560,593	3,743,398	△182,805
仕掛品	3,496,100	2,761,900	734,200	前受金	503,743	1,123,754	△620,011
原材料	4,871,939	4,653,528	218,411	固定負債	215,625,202	227,192,734	△11,567,532
立替金	399,487	381,090	18,397	設備資金借入金	172,414,000	180,494,000	△8,080,000
仮払金	11,871	10,000	1,871	退職給付引当金	43,211,202	46,698,734	△3,487,532
固定資産	1,127,864,598	1,166,586,641	△38,722,043	負債の部合計	270,369,140	440,146,803	△169,777,663
基本財産	993,691,389	1,023,751,969	△30,060,580	純資産の部			
土地	57,356,820	57,356,820	0	基本金	205,290,081	205,290,081	0
建物	936,334,569	966,395,149	△30,060,580	第一号基本金	47,833,581	47,833,581	0
その他の固定資産	134,173,209	142,834,672	△8,661,463	第二号基本金	157,456,500	157,456,500	0
建物	37,701,503	40,636,263	△2,934,760	国庫補助金等特別積立金	642,555,563	665,064,824	△22,509,261
構築物	13,293,757	15,485,482	△2,191,725	その他の積立金	6,029,664	6,028,153	1,511
機械及び装置	15,384,268	13,088,822	2,295,446	その他の積立金	6,029,664	6,028,153	1,511
車輦運搬具	8,104,278	10,356,861	△2,252,583	次期繰越活動増減差額	234,554,023	262,011,497	△27,457,474
器具及び備品	8,603,272	8,616,308	△13,036	(うち当期活動増減差額)	△27,455,963	△92,791,308	65,335,345
権利	828,210	828,210	0	純資産の部合計	1,088,429,331	1,138,394,555	△49,965,224
ソフトウェア	142,375	234,139	△91,764	負債及び純資産の部合計	1,358,798,471	1,578,541,358	△219,742,887
退職給付引当資産	43,211,202	46,698,734	△3,487,532				
その他の積立資産	6,029,664	6,028,153	1,511				
差入保証金	825,000	825,000	0				
その他の固定資産	49,680	36,700	12,980				
資産の部合計	1,358,798,471	1,578,541,358	△219,742,887				

平成28年度役員名簿

任期:平成27年4月1日~平成29年3月31日

理事長・評議員	山根 康夫
常務理事・評議員	岡本 幸生
理事・評議員	杉山 正胡
理事・評議員	久保 玄爾
理事・評議員	行重 延昭
理事・評議員	黒 宰 満
理事・評議員	相川 文仁
評議員	河邊 智之
評議員	石川 和芳

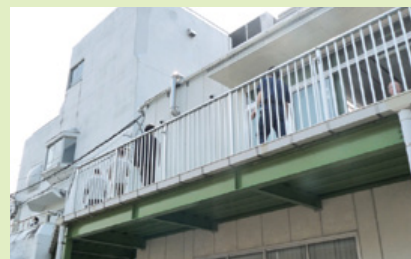
評議員	松田 信夫
評議員	重見 秀和
評議員	梶原 洋司
評議員	長富 和彦
評議員	森重 豊
評議員	内田 成男
監事	田内 豊
監事	毛利山 正行

# 土砂災害避難訓練実施

6月1日(水)に防府市総務部防災危機管理課職員の立ち合いの下、平成28年度「土砂災害・全国統一防災訓練」に参加しました。

最初の約1時間は、防府市からファックスによる情報伝達訓練、その後、実働避難訓練を行いました。当協会は敷地北側が急傾斜地崩壊警戒区域になっており、避難訓練を行っています。

実働避難訓練では、スムーズに避難場所まで移動でき、避難ルートが利用者様、職員にも周知されてきていると感じました。しかしながら、災害は突然起こるものであり、場所も特定は難しいものですので、これからも色々な想定で行いたいと思います。



## 健康だより <食中毒の予防>

### 食中毒とは

食べ物を通じて体の中に入った『細菌』や『ウイルス』によって、急性の胃腸炎症状(おう吐、下痢、腹痛)を主として、症状とする健康障害が起こることです。

### 食中毒の防ぐには!

1. 買い物をする時  
消費期限などの表示をよく確認して、新鮮なものを選びましょう。
2. 保存をする時  
冷蔵や冷凍の必要な食品はすぐに冷蔵庫にいれましょう。  
肉汁などが他の食品につかないようにしましょう。
3. 調理の下準備の時  
肉や魚、卵など扱う前後には石鹸で手を洗いましょう。  
生の肉や魚を切った包丁、まな板はよく洗って、熱湯や薬剤などで消毒しましょう。
4. 調理の時  
加熱して調理する魚、肉、卵は十分に加熱しましょう(中心部の温度が75度で1分以上が目安です)
5. 食事のとき  
食事の前には手を洗いましょう。  
調理された食品は、室温に長く放置せず、早めに食べましょう。
6. 食品が残った時  
時間がたったものや少しでも危ないと思うものは、思い切って捨てましょう。

### 食中毒かな?と思ったら

おう吐や腹痛、下痢など食中毒と思われる症状が現れたら、すぐ病院を受診しましょう。腹痛や下痢の時は市販の下痢止めの薬を服用はやめましょう。

応急処置として、十分な水分を補給しましょう。





# キラリンピック

5月8日維新公園サッカー場でフライングディスク大会がありました。各グループで参加選手が分かれて競技する形式で、午前中は目標の輪に向かって10回連続で投げ入った回数を競うアキュラシー、午後は3回投げてどれだけ飛んだか飛距離を競うディスタンスでした。参加された利用者皆さんが健闘され、2種目を通してメダルをゲットされていました。皆さん楽しまれているようで良かったです。



5月15日(日)第16回山口県障害者スポーツ大会キラリンピック兼第16回全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会(陸上競技)が、維新百年記念公園陸上競技場にて開催されました。コロナからは、19名の選手が投てき競技を中心に、競争競技、跳躍競技に出場しました。



少し風の強い中、決して良いコンディションとは言えませんでした。最高のパフォーマンスを発揮し、入賞された選手や自己ベストを出された選手もいました。

大会に参加したことで、スポーツの楽しさも体験することができたと思います。

# バーベキュー

4月29日に所内でバーベキュー大会を行いました。当日は天候にもめぐまれ、たくさんのお肉や野菜、職員の手作りカレーライスで皆さんおなかいっぱい大満足の日だったと思います。



# ナイスハート

6月12日自動車総連主催によるナイスハートふれあいのスポーツ広場がソルトアリーナ防府でありました。午前にはロープ送り、風船バレー、大玉転がしの3競技をチームに分かれて行い、午後はアトラクションとして落語、漫談、エアロビック体験がありました。参加者全員が一緒に汗を流し、素晴らしいふれあいの時間を過ごしました。



# クッキング & お花見

4月2日にプチクッキング&お花見レクを行いました。新調されたオーブンを使ったクッキー作りは、生地作りを協力して行い、型抜きでは「何にしようかな・・・?」と悩みながら各々素敵なクッキーが出来上がりました。お花見はドライブで車窓からになりましたが、向島公園の桜を眺めて今年の桜を満喫しました。最後に、作ったクッキーでお茶会を行い、楽しい時間を過ごしました。



# 主な行事

平成28年4月～平成28年6月

4月	1日(金)	年度初め式・辞令交付式
	11日(月)	社会福祉法人等新任職員研修会(～12日)
	22日(金)	定期健康診断
	27日(水)	防府市社会福祉施設連絡協議会
	29日(金)	所内バーベキュー大会
5月	8日(日)	キラリンピック(フライングディスク)
	15日(日)	キラリンピック(陸上競技)
	19日(木)	山口県障害者スポーツ協会総会
	26日(木)	評議員会・理事会
6月	1日(水)	土砂災害避難訓練
	7日(火)	ソーシャルスキルトレーニング
	12日(日)	ナイスハートふれあいスポーツ広場
	14日(火)	山口県障害福祉サービス協議会総会
	21日(火)	防府市社会福祉施設招待ボーリング
	24日(金)	県社会福祉法人経営者協議会総会・セミナー
	24日(金)	勝軍地蔵縁日法要
	27日(月)	防府総合支援学校進路懇談会
	28日(火)	平成28年度児童・障害者(児)福祉施設等中堅職員(第2部)研修

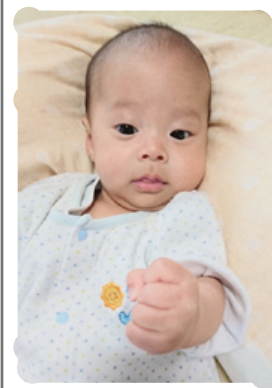
## ご結婚 おめでとさん

2月22日に別府健児さんと岡村梢さんが結婚されました。これからは仕事と家庭を両立し、幸せな家庭を作ってください♡

ワークセンター 別府 健児  
キャンパス 岡村 梢



## 赤ちゃん 赤ちゃん こんにちは



こえだはら だいすけ  
**小枝原 大奨**くん

次男として、平成28年3月9日に生を受けました。

夢は大きく、世界にはばたいて行ってほしいです。

総務課 小枝原 重



平成27年12月～

平成28年5月末

### 入所者

キャンパス 11名  
ワークセンター 8名

### 退所者

キャンパス 7名  
ワークセンター 1名

キャンパスにて生産しているものを販売しています！  
くわしくは電話にてお問い合わせ下さい。

☎0835-32-0069

さんかく  
しかく

手焼き  
勝軍地蔵尊せんべい  
てづくり 萩焼勝軍窯

